MCIプラス スクリーニング検査®

認知症は「脳の生活習慣病」
MCIの検査で
プラスな未来を始めませんか。

認知症は、発症の20～30年前からの生活習慣が大きく影響します。

＼40代、50代からの／

ひとつひとつの生活習慣の乱れが将来の認知症につながっていきます。

お酒をよく飲む

食生活の乱れ

睡眠不足・不眠

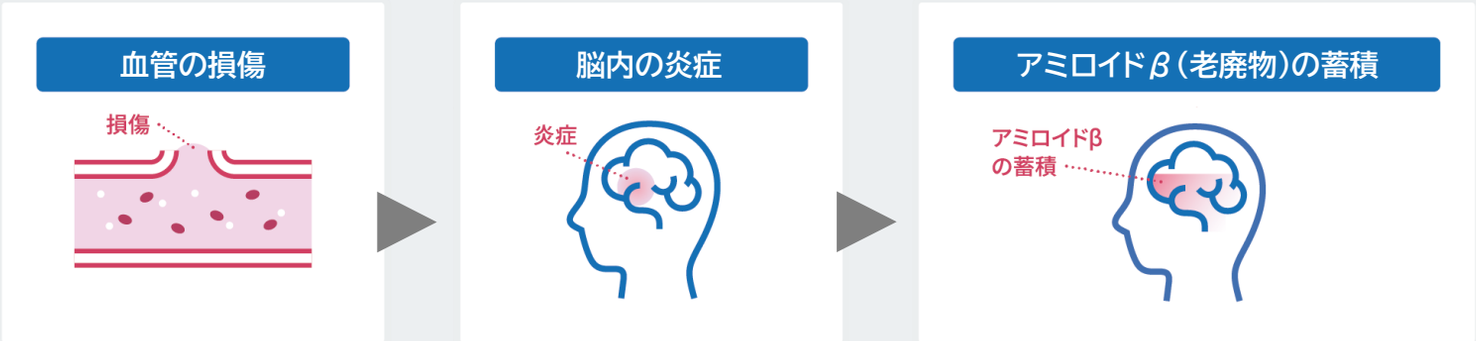
運動不足

ストレスを感じる

血圧・血糖値が高め

このような生活習慣の積み重ねは、認知症発症のリスクになります！

認知症発症までの経緯



加齢や乱れた生活習慣が続くと、脳血管が損傷し、脳内に炎症がおきます。すると、脳内にアミロイドβ（ベータ）という老廃物が蓄積され始め、その毒性が神経細胞を攻撃します。これにより、認知機能が低下し、やがてアルツハイマー型認知症の発症につながります。

認知症は、発症前に気付くことが大切です！ ＞＞＞

発症する前の段階での発見・予防が大切です！

健康な状態

MCI（軽度認知障害）

- 認知症予備軍
- 適切な予防をすれば回復可能
- 放置すれば認知症へ移行

アルツハイマー病

回復率30%

予防活動で回復させることが可能

アルツハイマー病になると
健康な状態に戻るのは難しい

MCIプラス スクリーニング検査®

検査で **今の状態を知り**、将来 MCI･認知症 にならないよう、
早期から生活習慣を改善しましょう！

検査は
少量の採血のみ

検査結果は2～3週間で
お手元に届きます

検査結果報告書では、**MCIのリスク** が
数値 と **A～Dの4段階** で示されます。

リスクが数値で見えるため、生活習慣の改善と
予防のモチベーションにつながります！

付属の冊子で予防の提案をし、WEB
サイトでニュースやコラムを更新中！

<検査に関する注意点>

※　既に認知症と診断されている方は検査対象外となります。
※　急性炎症・肝硬変・先天的脂質異常症の方、自己免疫性疾患を
　　お持ちの方は、判定結果に影響する可能性がある為、おすすめしません。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　よくある質問　・・・・・・・・・・・・・・・・・

▶検査では何が分かるのですか？
　アルツハイマー型認知症の発症に関わる血管の損傷や、アミロイドβの蓄積に関与するタンパク質の血中量を測定し、統計学的に算出した値によってＭＣＩのリスクが分かります。

▶両親にも受けさせたいのですが、認知症が分かる検査なのですか？
　認知症かどうかを判別する検査ではなく、ＭＣＩのリスクを知る検査です。結果が悪かった場合でも、認知症ではなく、その前段階のＭＣＩのリスクが高いということなので、予防の取り組みにより認知症の発症を遅らせることができます。

検査に関するお問い合わせ＞＞＞　**株式会社ＭＣＢＩ　TEL：03-6824-4034**